

令和3年度の主な事業

令和3年度は、住民の命と健康を守ることを最優先に、防災・減災対策の強化や新型コロナウイルス感染症の対策としての「新しい生活様式」を継続しつつ、第6次熊野町総合計画に基づき、「ひと まち 育む 筆の都 熊野」という将来像の実現に向けたまちづくりを目指します。

☎財務課 ☎820-5632

■ 復旧・復興、災害対応力の強化

東防災交流センター管理運営事業 1,042万円

「防災」の拠点とともに、平時における地域コミュニティ活動の場となる「東防災交流センター」の適切な管理・運営を行う。また地域コミュニティの場として活用推進を図る。



ハザードマップの作成 1,324万円

洪水ハザードマップを作成し、町内全戸に配布する。また、土砂災害ハザードマップの全町版を作成し、町HPで公開する。

ゆるぎ観音付近の再整備 430万円

ひろしまの森づくり事業交付金を活用し、平成30年7月豪雨により被災したゆるぎ観音付近の森林を地元と一体になって3年計画（最終年度）で再整備する。

西部地域防災センター(仮称)建設事業 3,700万円

防災拠点施設整備構想に基づき、西部地域の拠点施設として、くまの・みらい交流館敷地内にペット同伴避難に対応できる機能を備えた防災センターを整備する。

庁舎維持管理事業 1億円

庁舎の外壁改修工事及び屋上防水改修工事を行い、防災機能を強化するとともに、老朽化に対応した改修を行う。

■ 保健衛生

新型コロナワクチン接種事業 7,423万円

新型コロナワクチンの接種体制を整備し、供給されるワクチン量や国が示す優先順位などを踏まえた実施計画に基づき、円滑にワクチン接種を実施する。

感染症対策事業 7,595万円

四種混合・麻疹・風疹などの定期予防接種を実施し、感染症の発生・まん延を防止する。また、最終年度となる風しんの追加対策を継続して実施する。

■ 子育て支援、教育環境整備

GIGAスクールサポーターとICT支援員派遣業務 1,100万円

「GIGAスクール構想」の推進に向け、導入初期の技術的支援やICT機器を活用した教育の実務的支援を行う。



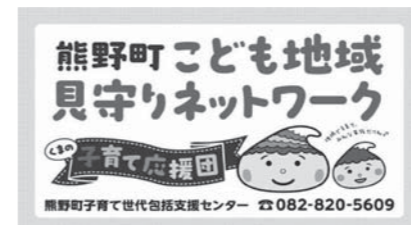
学校防水工事 8,100万円

老朽化した校舎などの屋根・屋上の防水工事を実施し、安全・安心な教育環境を維持する。

- 【小学校】
- ・熊野第一小学校 南校舎
 - ・熊野第三小学校 プール管理棟
 - ・熊野第四小学校 全校舎
- 【中学校】
- ・熊野中学校 下足場
 - ・熊野中学校 玄関
 - ・熊野東中学校 下足場

次世代育成の支援 333万円

「第二期熊野町子ども・子育て支援事業計画」に則って、各種事業を実施する。また、「こども地域見守りネットワーク事業」と「こふでりんLINE」を継続して実施する。



■ 定住支援

子育て世代「住むならくまの」応援事業 1,500万円

若年層の定住を促進し、人口の維持・地域の活性化を図るため、住宅の新築又は中古住宅の購入に対する支援措置として助成金を交付する。

■ 町道整備

町道城之堀線改良事業 2,500万円

主要町道である本路線の狭隘区間を拡幅し、通学路として歩行区間を確保するとともに、交通ネットワークの向上を図る。

■ 観光振興

筆の里工房周辺整備事業 7,318万円

地域資源を活かし、体験交流を中心とする「観光交流拠点」として公園整備を推進し、地域活力の向上を図る。

観光振興事業 1,090万円

熊野町を対外的にPRし、観光客を呼び込むとともに、町内外の関係団体と連携した観光推進活動を実施する。